

DV被害者等セーフティネット強化支援パイロット事業

担当：男女共同参画局

解決すべき 問題・課題

配偶者からの暴力(以下、「DV」という)の被害者等に対する支援については、民間シェルター等の団体が、地域において重要な役割を担っているものの、財政面、人的基盤などにおいて厳しい状況にある。

上記問題・課題 と事業との関係

民間シェルター等が官民連携の下で行う先進的な取組を促進するパイロット事業を実施することで、民間シェルター等の活動強化と対応力向上につながり、DV被害者等に対するニーズに沿った支援を行うことが可能となる。

アクティビティ (事業概要)

・民間シェルター等の先進的な取組を促進するパイロット事業を実施

・パイロット事業の効果検証及び事例調査の実施

インプット(予算)

・令和2年度(2.5億)

アウトプット (活動実績)

・各地方公共団体において、民間シェルターへの支援を実施

・パイロット事業に参加した地方公共団体数
・地方公共団体による民間シェルターに対する支援内容等

・民間シェルター等のニーズや効果検証、課題の把握
・先進的な取組を含むノウハウの蓄積

・パイロット事業に関する調査報告書

その他の関連事業、施策

・自治体による財政援助(特別交付税措置含む)
・他省庁による財政援助(婦人保護事業等) 等

アウトカム

(活動実績がもたらす状況の変化、人の行動変容、その他成果)

初期(※)アウトカム①

・民間シェルター等の活動基盤の強化(活動強化)

・パイロット事業に参加した民間シェルター等の数、事業の実施数等
・民間シェルター等に対するアンケート調査(支援者数、利用者数等)

初期(※)アウトカム②

・パイロット事業に参加する地方公共団体・民間シェルター等の広がり
・好事例の展開

・パイロット事業の参加を希望する地方公共団体・民間シェルター等の数

(※)時間軸で初期→中長期で設定。

中長期(※)アウトカム

・民間シェルター等における先進的な取組の普及(対応力向上)

・パイロット事業により支援につながった人数や自立した人数
・民間シェルターに対するアンケート調査(利用者数等の経年変化、支援内容の充実の状況)

インパクト(社会的な影響)

・地域におけるDV被害者等の支援の充実(DV被害者等の保護・自立)

事業により直接コントロールできない部分

(注1)アウトプット及びアウトカムの点線枠内には、何をもってアウトプット及びアウトカムを測るのかを記載する。

(注2)アウトカムを定量的に測ることが困難な場合には、代替となる事項をもってアウトカムを測ることの相当な理由も同枠内に記載する。